

ガラケー・らくらくホン等でも利用可能である+メッセージ・SMSを用いて、LINEを利用しない高齢者等の住民とのコミュニケーションに下記2つのアプローチ

① 住民とのコミュニケーションに、
+メッセージ公式アカウントを開設
⇒情報発信 & 問い合わせ受付チャンネルの追加

② 電話問い合わせの折り返しに、
+メッセージ・SMSを活用
⇒電話受付後の効率的対応



携帯ユーザの約13%※が+メッセージアプリを利用中

※2021年5月末



掲載された公式アカウントを住民が登録 (LINEの友達登録と同様)



登録後は、自治体からの情報発信、問い合わせ対応が可能

